



あしかわ

令和3年12月23日

相川小学校 学校だより
編集 校長 小宮山 尚

2学期が終わります

24日には、82日間の2学期が終わります。

今ふりかえりますと、新型コロナウイルス感染症の第5波の拡大を受けて、夏休み明けから「分散登校」が始まりました。子供たちが夏休み明けの学校生活へのリズムもまだ整わない中での分散登校は、子供たちにとっても家庭にとっても、また学校でもとても大変でした。

学校ホームページの「相川小ブログ」でも紹介したように、AグループとBグループの子供たちが相互に、仲間に呼びかけるメッセージを送り合いました。自然に始まったこの取組は、児童会活動でも取組が行われました。子供たち自身が、改めてクラスや仲間の大切さを感じたのでしょう。私たち教職員もその子供たちのすばらしさ、美しさを感じた出来事でした。

分散登校が終わっても、地域の感染レベルが低下しない状況であったことから、この時期の感染防止対策は、かなり徹底した対応をとりました。登校してくる子供たち一人一人の検温も健康チェックカードの確認と併せて行いました。これ以外にも可能な限り、学校での感染防止対策に取り組みました。本校の取組について、市内の数校から参考にしたいと問い合わせをいただきました。

1年生から5年生の校外学習も感染防止対策を徹底しながら取り組みました。子供たちも楽しく学習することができました。また、実施することができたのか最後まで心配していた6年生の修学旅行は、無事に実施することができました。

修学旅行が終わった頃から、感染拡大の状況に変化が現れましたが、11月に実施を予定していた秋季運動会については、第6波を警戒して、少しでも

前倒しして実施した方がいいのかどうか、校内では何度も検討が行われていました。

幸いなことに11月には秋季運動会を実施することができました。1年生から6年生まで本当によく頑張りました。今年から普段の体育の授業をより充実させて、日々の取組を重ねて運動会につながることができました。

マスクを着用したままでの教育活動や子供たち同士のふれあい、学び合いは、本当に難しいことを痛感した2学期でした。マスクを着用していると、例えば、教師の感情表現を子供たちも正確に受け止めることが難しいです。また、子供たちの感情表現を教師が受け止めることも難しいです。学校という小さな社会の縮図では、喜怒哀楽を素直に表しながら、お互いに認め合いながら、ゆるやかに豊かな成長を描いていく営みが本来の教育です。

この4か月の間、厳しい状況の中でも子供たちは、毎日生き生きと学校生活を送ることができました。「マスクの下の笑顔」を見つけることが、私たち教職員の喜びでした。子供たちに助けられた、支えられた思いで一杯です。

このように子供たちが生活できたのも、お子様の健康管理の面でご配慮をいただいた保護者の皆様のおかげです。

12月25日から1月10日まで冬休みとなりますが、健康や交通事故に十分に気をつけ、有意義な冬休みとなりますよう休業中の子供たちへのご指導をお願いします。

お正月を迎えた後、3学期には、また元気な子供たちに会えることを楽しみにしております。

保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

授業参観の実施について

学校評価の「保護者アンケート」でのご意見や個別懇談会での相談でも、「ぜひ授業を参観したいです」というご要望をいただいています。

学校では、9月末に予定していましたが「誰でも参加できる授業参観」は、第5波の影響で中止せざるを得ない状況になりました。

その後、感染状況が落ち着き始めて、「今この時期だったら、実施できるのでは。」と思われる時期も確かにありましたが、延期した修学旅行の取組、その後の運動会の取組、そして、大きな学校行事には表れませんが、校内での様々な取組や活動が計画されていることや、急な実施日程では保護者の皆様に無理な予定変更を強いるようなことも考慮し、実施することはここまでできませんでした。その点につきましては、どうかご理解をお願いします。

2月に予定されています授業参観・学年総会は、現時点では実施する方向で、実施の仕方について検討に入っています。

実施日については、感染防止対策の関係で年度の当初の年間予定から変更した日程になります。

2月14日（月）5年・6年

17日（木）1年・4年・特別支援学級

18日（金）2年・3年

- いずれも5校時の授業参観です。
- 授業参観は、教室での実際の参観と別室でのオンライン配信を前半と後半で入れ替わって見ていただきます。
- 学年総会は行わず、学年総会資料を使って学級懇談会で行います。

現段階では、上記のような方法で計画しています。詳細につきましては、3学期が始まってからお知らせさせていただきます。

どうぞよろしくをお願いします。

交通事故に注意です

11月17日の学校からの通知で、子供たちが放課後帰宅してから或いは休日に友達同士で遊ぶことについての制限を解除させていただきました。

子供たちの外遊びに伴って、交通事故への注意が大切です。以前にも学校便りでお伝えしましたように、「不意な飛び出し」「自宅近辺での交通事故多発」「夕方に事故多発」等の傾向があります。

日の入りも早くなってきて暗くなる時間が早くなってきています。

ぜひご家庭でも特に冬休み期間中については、交通事故に十分に気をつけるよう、お子さんへの声かけをお願いします。

「SNS・ネットゲーム」に要注意です

冬休みになります。子供たちには、普段の生活よりも、これらに関わる時間が増えます。

子供たちに人気のゲームも、内容によっては問題です。また、ゲーム機能だけでなく、「出会い系」の機能も付加してあるゲームもあります。

また、SNSについては、使い方によっては友達同士の大きなトラブルに発展したり、危険な目に遭ったりしてしまう可能性があります。

SNSやネットゲーム利用について、家庭でもお子さんとよく話し合うことが大切です。「取り上げてしまうやり方」よりも、より良いつきあい方を一緒に考えていく方法が良いと言われています。

新型コロナウイルス感染症に関わって

冬休み中も基本的な感染防止対策と、学校から配付します「冬休みのせいかつひろく」への記入をお願いします。PCR検査をお子さんが受けることになった場合は、学校までご連絡願います。なお、学校が留守番電話の場合には、学校携帯電話（080-3385-8730）へご連絡をお願いします。